

公園愛護会校区交流会及び公園愛護会交流イベント開催の報告

昨年に引き続き、今年度も公園愛護会校区交流会が開催されており、今年度は運営委員が主体となり、事前に議案を決め、積極的な議論が交わされています。

まず先陣を切ったのが浜寺校区。愛護委員同士の顔見知りもでき、和気あいあいと議案について活発な話し合いが行なわれました。

数週間後には、運営委員が担当の浜寺諏訪森公園において、愛護委員、自治連合会、子ども会等の70

名で一斉清掃を行うとともに、子ども達主体で樹木に名前を付ける樹名板の取付けや、樹木についてのお話し等も行いました。

この他にも新金岡校区の新金岡公園で、自治連合会、新金岡小学校の4年生(40名)の参加で一斉清掃の後、樹名板の取付け、チューリップの植付け等の交流イベントを行いました。

公園の美化推進、利用促進、地域のコミュニケーションを目的に、今後も校区交流会、交流イベントを開催し、地域に貢献できるよう、私たち堺市公園協会職員一同も応援していきたいと思っております。



浜寺諏訪ノ森公園で開催された一斉清掃と樹名板取付けイベントの様子



新金岡公園のイベントでチューリップの球根を植付けする子どもたち



新金岡公園のイベントでチューリップの球根を植付けする子どもたち

公益財団法人 堺市公園協会から愛護委員の皆様へ

～除草・剪定についての連絡先の一本化について～

平成25年度より運営委員を主体とした校区交流会に参加し、連合自治会長や愛護委員の皆様から、活動に対する様々なご意見を伺ってきました。

その中で、公園愛護会活動の状況把握を行っていると、清掃や草花の植栽を行い、美化に努めている公園や、資機材の貸出しを上手く利用し、地域や団体の協力を得て、公園の除草活動を行っている公園も増えてきており、やはり地域の公園は地域で見守り、利活用していただく事が一番だと実感しました。

校区交流会では、公園内での除草や剪定要望の連絡先の戸惑いが生じているとのご意見を頂き、検討の結果、平成28年度から、除草や剪定の実務に関しましては堺市が行います。堺市公園協会は、これからも公園愛護会活動の支援に努め、地域による公園の見守りの確立など公園愛護会活動の活性化と継続性を図っていきたく思っておりますので、今まで以上のご協力をお願いいたします。

また、公園に対する要望などがあれば、従来通り、公園愛護会の事務局である堺市公園協会(072-245-0070)までご連絡ください。

知ってる? おもしろ遊具

「クレーパー」

～南島町リキウバイ区編～

カラフルで、ポップ、そして不思議な形。公園の遊具も新々なデザインのものが増えてきました。この遊具(写真)、ご覧になったことありますか? 「クレーパー」というかわいらしい名前。滑り台のように滑って遊んだり、急な坂を上るチャレンジをしたり、遊びを限定せずに、子どもの想像力を引き出す遊具となっています。軽量で強度があり、耐久性に優れたFRP(繊維強化プラスチック)素材が使われています。



花や緑、公園、施設、市民運動などに関する、さまざまな情報が満載です。

ぜひ一度、下記のホームページにアクセスしてみてください。

◎堺市公園協会ホームページ

<http://www.sakai-park.or.jp>

愛護委員の変更手続き等の様式は、堺市公園協会のホームページ内「愛護会」にてダウンロードできます。

◎堺市都市緑化センターホームページ「はなて箱」

<http://sakai-hanatebako.org>

◎堺市公園緑地部ホームページ「公園・みどり」

<http://www.city.sakai.lg.jp/kurashi/koen/index.html>

みどり通信

~ La lettre pour les volontaires du parc à SAKAI ~

2016/vol.17



公園ボランティア活動情報誌 Le sommaire

キーワードは「健康」

—ベテラン愛護委員紹介—

総会報告

緑化祭報告

公園愛護会校区交流会

及び交流イベントについて

おもしろ遊具紹介

愛護委員の皆様へ

堺市公園愛護会 事務局/公益財団法人 堺市公園協会

〒590-0803

堺市堺区東上野芝町1丁4番地3(花と緑の交流館2F)

TEL: 072-245-0070 FAX: 072-245-0069

E-mail: sakai-pa@siren.ocn.ne.jp

キーワードは「健康」

10年表彰を贈呈されました！

8月初旬の午前7時、取材のため登美丘北公園に到着した時にはすでに汗ばむ気温。4時半に自宅を出てきたという安野さんはすでにひと仕事終え、大粒の汗を顔に浮かべ、「早くからこくろうさん！」と笑顔で迎えてくれました。「早くから活動しているのは安野さんですよ！それにしてもお元気ですね。」と返すと、敬語で一言、「若いでしょ？」お世辞抜きで、血色がよく、機敏な動き！草をひく姿勢も様になっていてカッコイイ！それもそのはず、この10年間、ほぼ毎日安野さんは独自のスタイルで公園愛護活動を続けているのですから。

頼まれたので仕方なく・・・

二代目の公園愛護委員の後任者探しで、自治会役員が頭を悩ませていた時に、白羽の矢が立ったのが安野さん。以前から、時間に余裕ができたらボランティア活動してみたいと思っていたこともあり、「当時の丈六自治会会長からお願ひされ、断るうか迷ったが、遺任者が見つからず困っているようだったので、よし！引き受けよう！と思ったんや。」と。こうして引き受けてからの安野さんの行動が、地域の皆さんに大きな影響を与えることになっていきます。

まじめで几帳面な性格です。

「自分は黙々とやる性格だから、やるからには公園をきれいにしたい」この言葉通り、安野さんの活動はきっちり計画的。自宅から公園までの道のりや公園内のごみ拾いをし、それを分別。缶・ビン・ペットボトル類は洗浄し倉庫に保管。その他除草や害虫の捕殺も適宜行う。そしてそれをきちんとパソコンで記録する。

皆さんの感謝の気持ちが活動の原動力。

「公園を利用している皆さんが、お手伝いしてくれることが本当にうれしい。」取材している間にも、利用者の方々から「安野さん！」と何度も声がかけられます。「大人も子どもも、ごみ拾いや犬の糞の始末等協力してくれるようになった。みんなの協力で公園がきれいになっていくのを見るのは本当にうれしいことや。皆さんから感謝されることで、もっと頑張ろうっていう意欲が湧いてくるんやな。」

目標は80歳まで続けること！！

安野さんの若さと健康の秘密が、毎日公園に通うことにつながっていると、お話を伺う中で強く感じました。「80歳までは愛護委員を続けたい。」真剣なまなざしで語る安野さんにとって、公園に通える

ことは健康の証。そして公園で地域の皆さんとコミュニケーションをとることで、若さに磨きをかけているのでしょうか。忘れていけないのが、奥様の優しい支援があること。安野さんが急用で公園に行けない日は、奥様が代わりに清掃に出向き、日々帰って来る安野さんにねぎらいの言葉をかけてくれているのです。

公園を利用する地域の方々が、安野さんの健康を気遣うように、私たち公園協会職員も、いつまでも安野さんご夫妻がお元気でいられることを心から願ひ、共に公園を見守っていきたくと思っています。



●プロフィール

安野 徹さん (76歳)

平成17年から東区にある登美丘北公園の愛護委員としてほぼ毎日活動中。

登美丘北公園は平成4年に開設された、人工の小川や木橋、広場のある10,700㎡の地区公園。



総会の報告

～第44回堺市公園愛護会総会～

去る6月30日（火）、堺市産業振興センター・イベントホールにて堺市公園愛護会総会を開催し、約370名の愛護委員が参加しました。

今年は、第1部に総会式典を行い、1124名の新愛護委員に委嘱書の交付、2年任期を満了し、退任した236名に感謝状、そして10年間愛護委員活動を続けていただいた59名に表彰状の贈呈を堺市長から代表授与されました。

引き続き、新役員の選出として運営委員会を開催し、右表の方々に2年間役員をお願いすることになりました。（役員表参照）

第2部の研修会では、「公園は、みんなの財産！」をテーマに、一般社団法人フラワーソサエティー会長の長村智司氏に、非常に楽しく親しみやすい講演をしていただきました。



役員表 (敬称省略)

役職	委員名	校区
会長	いけだ まさのり 池田 正規	庭代台
副会長	たてい ひろし 建井 弘司	大仙
副会長	しんたに ほじめ 新谷 一	深阪
副会長	たかはし よしまさ 高橋 良昌	登美丘西
副会長	おおまら ひろし 大町 啓之	鳳
副会長	のりつね ふみこ 乗常 二三子	新金岡
副会長	ごやま ひげふみ 玉山 健史	美原西
幹事	なかがわい まさよし 中根内 昌	湊西
幹事	かわぐち まさる 川口 勝	八田荘
幹事	きむら 光つじ 木村 光伺	野田
幹事	たなか まさふみ 田中正史	浜寺昭和
幹事	にしい たけし 西井 健	横塚台
幹事	みやもと こういち 宮本 孝一	金岡
幹事	いちだ ただし 市田 理	黒山

第58回堺市緑化祭の報告

平成27年10月25日（日）、心地よい晴天の中、大仙公園催し広場にて緑化祭が行われました。

公園愛護会ブースでは、子ども達に樹木への関心と、緑化推進への理解を深めてもらうため、廃材を利用して作る《樹名板作り》を体験してもらいました。

子ども達は、クスノキやハナミズキなど樹木の名前をくりぬいたプラスチック板を廃材の上に置き、ポンポンで好きな色を付け、素敵な樹名板を完成させてくれました。愛護委員の皆さんの熱心な呼びかけもあり、用意した100個の廃材も、ほぼ午前中でなくなるほど大受好評でした。

完成した樹名板は、市内の公園に取り付けていきます。また、公園愛護の理解を深めてもらうため、来場者に午前と午後2回、大仙公園内の一斉清掃（グリーングリーン運動）の参加を呼びかけ、愛護委員の皆さんと大勢の一般参加者とともに大仙公園内の清掃活動を行いました。

ご協力いただいた大仙校区の愛護委員の皆さん！1日お疲れ様でした！



公園愛護会ブースでの樹名板作りの様子



作成された樹名板